

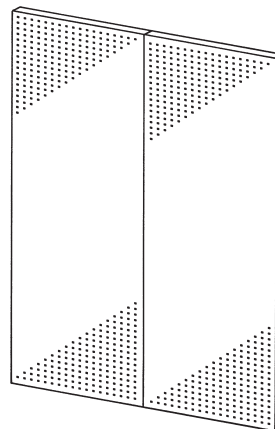
このたびは、パンチングウォールシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●1台あたりの最大荷重

20kg(スチール・ステンレス共通)

●各オプションパーツの許容荷重

SFN-11P SFN-21P SFN-21B SFN-12P SFN-15 SFN-24 SFN-22 SFN-22B SFN-23 SFN-14P	2kg	CKF-01 CKF-02	1kg	SFN-13P SFN-26	4kg	TL-H4SU TL-H4	2.5kg
TL-H1L		TL-HMFS TL-AD1 TL-H7 TL-AC1 TL-PF1 TL-AB	3kg	SFN-26I SFN-27 TL-HMF TL-H4W TL-PF2 TL-DBF TL-PBF TL-SPF TL-AA1	5kg		
SFN-11SU SFN-21SU SFN-12SU SFN-22SU		SFN-31I SFN-32I TL-60PF TL-80PF TL-AD1SU TL-DFSU TL-ABSU		SFN-13PI SFN-27WI TL-SPFI TL-BC TL-HMFSU TL-DFSU			



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■耐荷重以上の荷物を置かない。

本体が傾いたり、パンチングパネルが曲がったりして危険です。

■足をかけたり、よじのぼったりしない。

転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。

■不安定な場所に置かない。

本体が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。



注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない。

本体が腐食し、倒壊するおそれがあります。商品がぬれた場合は必ず乾いたやわらかい布で拭きとってください。

■壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない。

破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。

■傾斜地では使用しない。

本体が暴走して転倒したり、人や物に当たり、けがや破損するおそれがあります。

■移動時は、本体が傾かないよう、ゆっくり運ぶ。

荷物が落ちたりして、けがをするおそれがあります。

■高温になった物を乗せたり、火気の近くに置かない。

やけど、火災の原因になったり、変色、変形の原因になります。

■取付けビスがゆるんだり、外れたままで使用しない。

収納物の落下などにより、けがをするおそれがあります。

■子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。

本体に触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。

■改造や無理な修理、分解はしない。

取付ミスなどにより、本体が不安定になり危険です。特別なご使用をされる場合は購入店へご相談下さい。

■変形・破損したまま使用しない。

転倒・落下により、けがをするおそれがあります。

■パンチングパネルは正しくセットして下さい。正しくセットされていないと落下等、事故の原因となります。

■移設やレイアウト変更等は安全の為、販売店へご相談下さい。お客様で作業される場合は、組立て方に基づいて各パーツを戻して、移設場所にて始めから組立てて下さい。

■直射日光の当たる所や温度・湿度の著しい所での使用は避けて下さい。

変色や変形の原因となります。

■消耗品の交換は購入先を通じて御注文下さい。

■転倒防止のため、重い物は下方に置いて下さい。

■パンチングパネル、パーツボックスは正しくセットして下さい。正しくセットされていないと落下等の時との原因となります。

■パンチングパネルフックに工具を掛けるときはゆっくりと掛けて下さい。強く掛けますと破損する恐れがあります。

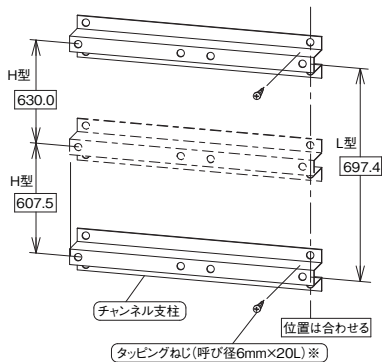
■この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

組立方法

付属のチャンネル支柱を使う場合

1) 壁にチャンネル支柱を取付けます

図は ヨコジョイントを示します。
(タテジョイントは取付位置を90°回転させてください)



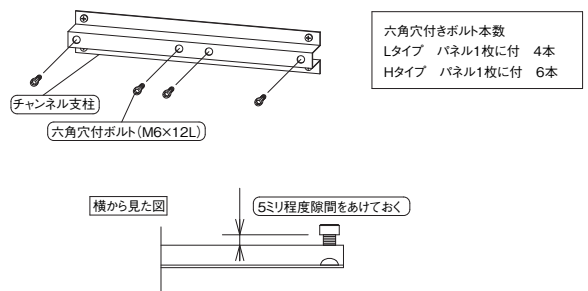
チャンネル支柱本数	
Lタイプ	2本
Hタイプ	3本
チャンネル支柱壁面取付ねじ本数	
Lタイプ	8本
Hタイプ	12本

※本製品には壁面取付用にタッピングねじが付属していますが、
取付する壁面の材質に応じて最適なネジをご用意下さい。
(木ねじ、アンカーボルト、その他ボルト等)

使用工具：④ドライバー

2) チャンネル支柱に

六角穴付きボルトを取付けます

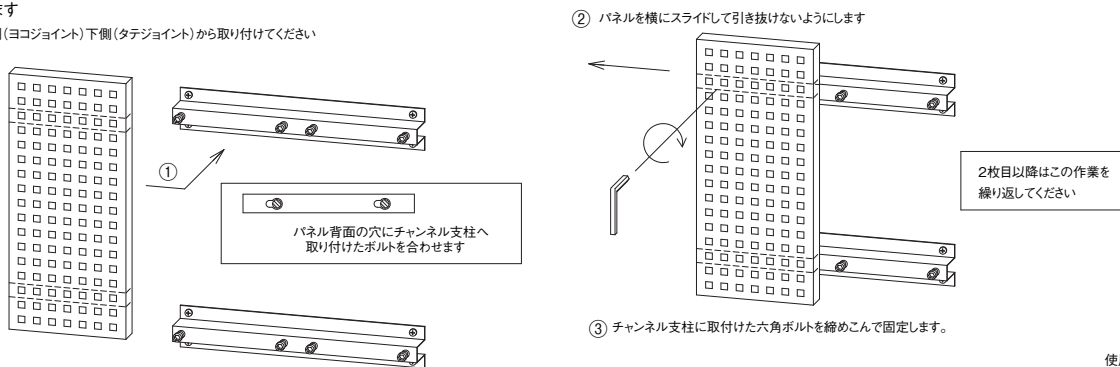


六角穴付きボルト本数	
Lタイプ パネル1枚に付	4本
Hタイプ パネル1枚に付	6本

使用工具：六角棒レンチ (付属)

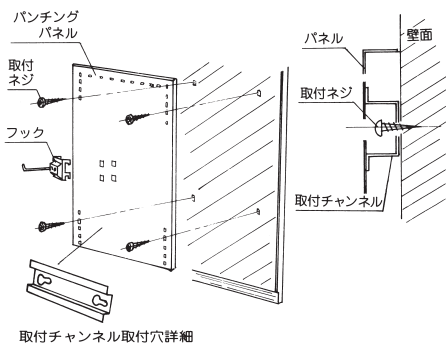
3) パネルを取付けます

※パネルは左側(ヨコジョイント)下側(タテジョイント)から取り付けてください



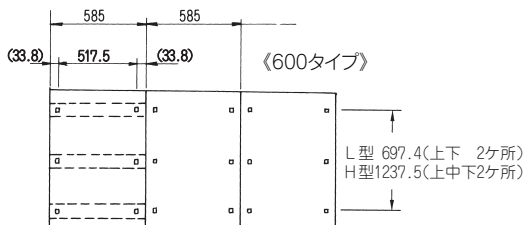
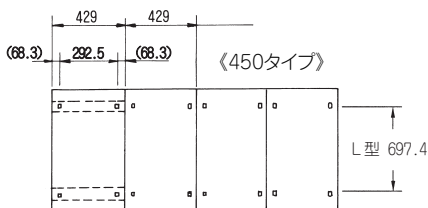
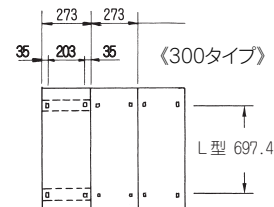
使用工具：六角棒レンチ (付属)

直付けする場合



取付チャンネル取付穴詳細

取付寸法



取付寸法は
ヨコジョイントの場合
(タテジョイントは
寸法位置が90°回転します)

《ヨコジョイント》

- 壁面にパネルの取付チャンネルの穴位置寸法を決め、取付ネジのすき間を5mm位残して仮止めして下さい。
- パネルは左側より取り付けて下さい。パネルの取付チャンネルの穴に取付ネジの頭を通し、左にスライドさせて取付ネジをはずれないように締めて下さい。

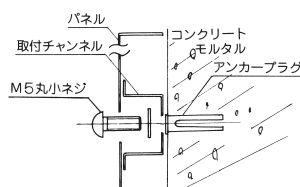
《タテジョイント》

- 壁面にパネルの取付チャンネルの穴位置寸法を決め、取付ネジのすき間を5mm位残して仮止めして下さい。
- パネルは下側より取り付けて下さい。パネルの取付チャンネルの穴に取付ネジの頭を通し、下にスライドさせて取付ネジをはずれないように締めて下さい。

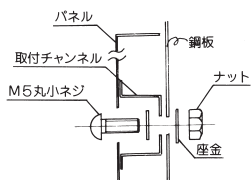
●壁面取付方法

※本体にはネジ、アンカーボルト、ナット及び座金は付属しておりません。別途御用意下さい。

《コンクリート壁面》

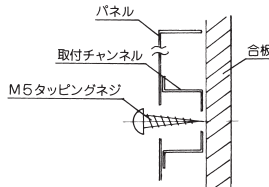


《鋼板壁面》



《合板壁面》

タッピングネジで直接取付可能な壁面



《普通の壁面》

タッピングネジで直接取付不可能な壁面

